

施策一覧

「長期的展望に立ったまちづくり」をすすめる

人権が尊重され、誰もがいきいきと過ごせるまち

- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| 1 生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します | 21
ページ |
| 2 適切な医療を受けられる体制を整えます | |
| 3 安心して介護を受けられるよう支援します | |
| 4 高齢者が生きがいを持って暮らせるよう支援します | 22
ページ |
| 5 障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します | |
| 6 地域住民が互いに助けあい、安心して暮らせる福祉のまちづくりをすすめます | |
| 7 安心して子どもを生み育てられる環境をつくれます | 23
ページ |
| 8 子どもの健やかな育ちと若者の自立を支える環境をつくれます | |
| 9 虐待やいじめ、不登校から子どもを救います | |
| 10 子どもの個性を大切に、確かな学力と豊かな心、健やかな体を育みます | 24
ページ |
| 11 誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます | |
| 12 生涯にわたる学びやスポーツを通じた生きがいづくりを支援します | |
| 13 人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくれます | 25
ページ |
| 14 男女平等参画を総合的にすすめます | |

災害に強く安全に暮らせるまち

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 15 災害に強いまちづくりをすすめます | 25
ページ |
| 16 防災・減災対策をすすめるとともに、地域防災力の向上を支援します | |
| 17 災害時に市民の安全を守る体制の強化をすすめます | |
| 18 犯罪や交通事故のない地域づくりにつとめます | 26
ページ |
| 19 衛生的な環境の確保につとめます | |
| 20 安全でおいしい水を安定供給します | |
| 21 消費生活の安定・向上と、食の安全・安心を確保します | |

「歴史に残る街・ナゴヤ」
をつくっていきましょう！



るため、次の44の施策に取り組めます

快適な都市環境と自然が調和するまち

- 22 大気や水質などが良好に保たれた快適な生活環境を確保します
- 23 身近な自然や農にふれあう環境をつくれます
- 24 公共交通を中心とした歩いて暮らせるまちづくりをすすめます
- 25 良好な都市基盤が整った生活しやすい市街地を形成します
- 26 歩行者や自転車にとって安全で快適な道路環境を確保します
- 27 バリアフリーのまちづくりをすすめます
- 28 良質な住まいづくりをすすめます
- 29 市民・事業者の環境に配慮した活動を促します
- 30 低炭素社会づくりをすすめます
- 31 3Rを通じた循環型社会づくりをすすめます

27
ページ

28
ページ

29
ページ

魅力と活力にあふれるまち

- 32 世界の主要都市としてふさわしい都心機能・交流機能を高めます
- 33 国際的に開かれたまちづくりをすすめます
- 34 若い世代が学び、遊び、働けるまちをつくれます
- 35 歴史・文化に根ざした魅力を大切にします
- 36 港・水辺の魅力向上をはかります
- 37 魅力的な都市景観の形成をすすめます
- 38 観光・コンベンションの振興と情報発信により交流を促します
- 39 地域の産業を育成・支援します
- 40 次世代産業を育成・支援します

30
ページ

31
ページ

32
ページ

市政運営の取り組み

- 41 市民サービスの向上をすすめます
- 42 市民への情報発信・情報公開をすすめます
- 43 地域主体のまちづくりをすすめます
- 44 公共施設の適切な維持管理、保有資産の有効活用をすすめます

33
ページ

都市像1

人権が尊重され、誰もがいきいきと過ごせるまち

施策1 生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

めざす姿 生涯にわたり健康で、心豊かな生活を送っている

施策の展開
1 健康づくり・予防医療の推進
2 こころの健康づくりと自殺対策の推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	平均寿命と健康寿命の差	男性1.32年 女性3.38年 (24年)	縮める (30年)	縮める (40年)
	がん検診受診率	がん検診受診率	がん検診受診率	がん検診受診率
	①胃がん	①: 10.2%	①: 34%	①: 50%以上
	②大腸がん	②: 22.5%	②: 39%	②: 50%以上
	③肺がん	③: 18.3%	③: 37%	③: 50%以上
	④子宮がん	④: 51.5%	④: 59%	④: 65%以上
	⑤乳がん	⑤: 35.3%	⑤: 44%	⑤: 50%以上
	⑥前立腺がん	⑥: 28.0% (24年度)	⑥: 41%	⑥: 50%以上
	自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)	17.9 (24年)	13 (30年)	13以下 (40年)

施策2 適切な医療を受けられる体制を整えます

めざす姿 いつでも安心して適切な医療を受けることができる

施策の展開
1 救急医療体制の確保
2 市立病院における医療機能の強化
3 最先端の医療の提供

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	適切な医療が受けられると感じる市民の割合	84.5% (25年度)	90%	90%以上
	かかりつけ医を持つ市民の割合	61.5% (25年度)	65%	70%
	市立病院における救急搬送件数	9,499件 (25年度)	12,600件	12,600件

施策3 安心して介護を受けられるよう支援します

めざす姿 介護が必要になったときに安心して介護を受けることができる

施策の展開
1 介護を必要とする高齢者が住み慣れた地域で生活するための支援
2 在宅での生活が難しい高齢者への支援
3 介護サービスの質の向上

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	小規模多機能型居宅介護および複合型サービス事業所数	76か所 (25年度)	100か所	150か所
	利用している介護サービスに関する満足度	96.5% (24年度)	96.5%	96.5%



施策4 高齢者が生きがいを持って暮らせるよう支援します

めざす姿 高齢者が働き、学び、楽しみ、地域活動を行うなど生きがいを持った生活を送っている

施策の展開 1 高齢者の社会参加の支援
2 高齢者の活躍の場の提供

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	健康であると感じている高齢者の割合	71.2% (25年度)	80%	80%
	就労や地域活動・ボランティア・NPO活動等に参加している高齢者の割合	46.8% (25年度)	50%	55%
	敬老パスによる市営交通機関の1日当たり乗車人員	178,211人 (24年度)	200,000人	210,000人

施策5 障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

めざす姿 障害者が必要な支援を受けながら、自らが希望する生活を送っている

施策の展開 1 地域における自立した生活の支援
2 重症心身障害児者への対応
3 障害者の就労の促進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する障害者の数	4,692人 (24年度)	8,000人	12,000人
	在宅重症心身障害児者の日中活動(通所サービス)の利用率	84.8% (25年度)	88%	90%
	市内の障害者雇用促進企業認定数	54件 (25年度)	76件	120件

施策6 地域住民が互いに助けあい、安心して暮らせる福祉のまちづくりをすすめます

めざす姿 地域住民が住み慣れた地域で助けあい、安心して尊厳のある生活を送ることができる

施策の展開 1 地域包括ケアシステムの構築
2 地域福祉の推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	困った時に相談できる人が隣近所や地域にいる高齢者の割合	63.3% (25年度)	70%	75%
	地域力の再生による生活支援推進事業の実施区数	8区 (25年度)	16区	16区
	認知症サポーター養成講座受講者数	51,717人 (25年度)	80,000人	140,000人

施策7 安心して子どもを生み育てられる環境をつくります

めざす姿 子育ての不安感や負担感・孤立感が軽減され、喜びを感じながら子どもを生み育てられる

施策の展開 1 安心して子どもを生み親として成長することへの支援
2 子育ての負担感・孤立感の軽減
3 働きながら子育てしやすい環境づくり

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	子育てしやすいまちだと思う市民の割合	77.4% (25年度)	80%	85%
	保育所入所待機児童数	280人 (25年度)	0人	0人
	子育て支援に取り組んでいる企業数 (子育て支援企業認定数)(累計)	126社 (25年度)	160社	230社

施策8 子どもの健やかな育ちと若者の自立を支える環境をつくります

めざす姿 子どもが心身ともに健康に育ち、社会的に自立した大人に成長していく

施策の展開

- 1 子どもが心身ともに健康に育つための支援
- 2 特に支援を要する子どもへの支援
- 3 若者の社会的自立への支援

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	自分のことを好きと答える子どもの割合	76.3% (25年度)	80%	85%
	地域における奉仕的活動や自主的な活動などに参加したことのある子どもの割合	82.1% (25年度)	85%	90%
	社会的自立をするために必要な力を身につけている障害児の割合	57.5% (25年度)	63%	65%

施策9 虐待やいじめ、不登校から子どもを救います

めざす姿 虐待やいじめ、不登校がなく、子どもの権利が守られている

施策の展開

- 1 子どもの権利を守るための取り組み
- 2 子どもを虐待から守るための支援
- 3 いじめ、不登校対策の充実

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	児童生徒1,000人当たりの不登校児童生徒数	11.1人 (24年度)	9.8人	9.4人
	いじめられたり、いじめを見たりしたとき、先生や家族、親、友達、相談機関に相談することができる子どもの割合	74.3% (25年度)	76%	80%
	虐待防止に向け地域で子どもを見守っていると思う市民の割合	33.4% (25年度)	45%	60%

施策10 子どもの個性を大切に、確かな学力と豊かな心、健やかな体を育みます

めざす姿 子どもが確かな学力を身につけ、豊かな心と健やかな体が育まれている

施策の展開

- 1 確かな学力の向上
- 2 豊かな心と健やかな体の育成
- 3 学びを支える教育環境の充実
- 4 魅力ある市立高等学校づくり

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	基礎的な学力が十分定着している子どもの割合	73.5% (25年度)	78%	80%
	学校生活において友達を思いやる気持ちを持つことができる子どもの割合	84.2% (25年度)	90%	90%
	子どもの体力・運動能力における平均値(全国を100とした指標)	97.4 (25年度)	100	100



施策11 誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます

めざす姿 誰もが意欲を持ち、安定した働きやすい環境で働くことができる

施策の展開 1 就労支援の推進 2 働きやすい環境づくり
3 生活保護受給者や生活困窮者に対する支援 4 ホームレスの自立支援

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	働く意欲があるが、現在働く場がなく困っている市民の割合	5.9% (25年度)	5.3%	4.8%
	仕事と生活のバランスが希望どおりであると思う市民の割合	34.5% (25年度)	38%	42%
	ホームレス自立支援事業における就労自立率	44.0% (25年度)	47%	53%

施策12 生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいを支援します

めざす姿 市民が生涯にわたって、学びをはじめとしたさまざまな活動に取り組み、その成果を社会に生かし活躍している

施策の展開 1 生涯学習の機会と場づくり 2 学びを社会に生かす人づくりと人の輪づくり
3 スポーツの振興

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	図書館における市民1人当たりの貸出点数	5.40点 (24年度)	5.7点	5.7点
	生涯学習に関する活動をしている市民の割合	34.2% (25年度)	38%	41%
	学んだ成果を社会に生かしていると実感している市民の割合	26.9% (25年度)	30%	32%
	成人の週1回以上の頻度で運動・スポーツを実施する者の割合	55.1% (25年度)	60%	65%

施策13 人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくります

めざす姿 差別や偏見がなく、一人ひとりの人権が尊重されている

施策の展開 1 人権啓発の推進 2 人権教育の推進 3 平和に関する啓発の推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	基本的人権が尊重されている社会だと思う市民の割合	59.1% (25年度)	65%	70%
	なごや人権啓発センターの年間来館者数	-	20,000人	20,000人

施策14 男女平等参画を総合的にすすめます

めざす姿 女性と男性が互いに人権を尊重し、性別に関わりなく、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮している

施策の展開 1 男女の人権の尊重 2 男女共同参画社会の実現に向けた意識変革
3 あらゆる分野における女性の活躍推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	DVを人権侵害と認識する人の割合	84.7% (25年度)	90%	95%
	「男女共同参画社会」という言葉の認知度	57.2% (25年度)	100%	100%
	市の審議会等への女性委員の登用率	35.4% (25年度)	40%以上 60%以下	40%以上 60%以下

都市像2

災害に強く安全に暮らせるまち

施策15 災害に強いまちづくりをすすめます

めざす姿 地震や大雨などに備えた災害に強いまちになっている

施策の展開

- 1 地震に強いまちづくり
- 2 大雨に強いまちづくり
- 3 臨海部の防災機能の強化
- 4 避難場所、避難路、緊急輸送道路の確保

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	災害に強いまちづくりができていると思う市民の割合	47.4% (25年度)	55%	65%
	民間住宅の耐震改修助成件数(累計)	3,674戸 (25年度)	5,500戸	5,500戸以上
	緊急雨水整備事業の整備率	67.4% (24年度)	98%	100%

施策16 防災・減災対策をすすめるとともに、地域防災力の向上を支援します

めざす姿 市民・企業・行政が連携して、大規模な災害に対する備えができている

施策の展開

- 1 大規模災害対策の推進
- 2 災害対応力の向上
- 3 地域防災力の向上

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	家庭内において災害に対する備えができている市民の割合	59.6% (25年度)	72%	89%
	大規模災害時における地域と事業所との支援協力に関する覚書の締結数	936件 (24年度)	1,550件	1,700件
	避難所開設・運営訓練等の学区実施率	55% (24年度)	100%	100%

施策17 災害時に市民の安全を守る体制の強化をすすめます

めざす姿 さまざまな災害から市民を守る消防・救急体制が整っている

施策の展開

- 1 火災予防体制の充実
- 2 消防・救助体制の充実
- 3 救急救命体制の充実

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	住宅火災1件当たりの焼損面積	16.0㎡ (21-25年)	15.0㎡ (30年)	15.0㎡以下 (40年)
	救急車の平均現場到達時間	6.3分 (25年)	6.0分以下 (30年)	6.0分以下 (40年)
	心肺停止傷病者に対する応急手当の実施率	55.9% (24年度)	60%	60%以上



施策18 犯罪や交通事故のない地域づくりにつとめます

めざす姿 犯罪や交通事故がなく、安心・安全に暮らせる

施策の展開 1 犯罪のない地域づくり
2 交通事故のない地域づくり

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	犯罪がなく安心して暮らせるとする市民の割合	63.2% (25年度)	75%	91%
	重点10罪種の犯罪率(人口10万人当たりの認知件数)	916件 (25年)	750件 (30年)	513件 (40年)
	年間交通事故死者数	48人 (25年)	35人 (30年)	25人 (40年)

施策19 衛生的な環境の確保につとめます

めざす姿 感染症から市民が守られ、衛生的な暮らしが営まれている

施策の展開 1 感染症対策の充実
2 火葬体制の充実
3 犬猫による迷惑防止対策の推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	感染症から市民生活が守られていると感じる市民の割合	59.9% (25年度)	75%	75%以上
	結核罹患率(人口10万人当たりの新登録患者数)	25.4 (24年)	24 (30年)	24以下 (40年)
	近隣の犬猫について迷惑を感じている市民の割合	36.1% (25年度)	30%	25%

施策20 安全でおいしい水を安定供給します

めざす姿 いつでも安心しておいしい水を飲むことができる

施策の展開 1 日本一おいしい水の供給をめざす取り組み
2 水源水質の良さを守る取り組み

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	なごやの水道水がおいしいと感じている市民の割合	78.1% (25年度)	80%	85%
	配水管内の水道水残留塩素濃度が0.2~0.5mg/lの範囲となる地点の割合	94.6% (24年度)	96%	97%
	小規模貯水槽水道の水質や構造に関する指導実績率	1巡目54.0% (24年度)	2巡目63%	新たな指導方法を検討

施策21 消費生活の安定・向上と、食の安全・安心を確保します

めざす姿 消費生活に関するトラブルや心配事がなく、生鮮食料品が安定供給され、食の安全・安心が確保されている

施策の展開 1 消費生活の安定・向上
2 安全・安心な生鮮食料品の安定供給
3 食の安全・安心の確保

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	消費生活に関するトラブルを消費生活センターに相談しようと思う人の割合	53.3% (25年度)	59%	64%
	中央卸売市場卸売場(本場、北部市場)における低温化率	23.4% (24年度)	30%	35%
	食品衛生自主管理認定制度における認定施設数(累計)	23件 (25年度)	90件	190件

都市像3

快適な都市環境と自然が調和するまち

施策22 大気や水質などが良好に保たれた快適な生活環境を確保します

めざす姿 空気や水がきれいで、騒音や悪臭などがなく快適な生活環境が確保されている

施策の展開

- 1 大気環境の向上
- 2 水環境の向上
- 3 快適な生活環境の確保

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	大気環境目標値の達成率(二酸化窒素)	88.9% (24年度)	100%	100%
	水質環境目標値の達成率(BOD)	84.0% (24年度)	100%	100%
	名古屋は大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などによる公害の心配がないまちと思う市民の割合	35.6% (25年度)	40%	50%

施策23 身近な自然や農にふれあう環境をつくれます

めざす姿 市民が身近に緑・農・生き物にふれあうことができる

施策の展開

- 1 緑に親しむ環境づくり
- 2 水循環機能の回復
- 3 農のある暮らしづくり
- 4 生物多様性保全に向けた取り組み

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	緑化地域制度によって確保された緑の面積	256ha (25年度)	450ha	850ha
	親しみがある公園があると思う市民の割合	66.2% (25年度)	70%	75%
	市民農園の設置区画数	3,716区画 (25年度)	4,000区画	4,000区画
	自然環境を守る活動に取り組んでいる市民の割合	3.5% (25年度)	15%	15%以上

施策24 公共交通を中心とした歩いて暮らせるまちづくりをすすめます

めざす姿 自家用車に頼らなくても、不自由を感じることなく買い物や通勤など日常生活を営むことができる

施策の展開

- 1 交通施策とまちづくりとの連携
- 2 公共交通の利便性向上
- 3 交通エコライフの推進
- 4 交通結節点などを中心とした地域の活性化

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	自家用車に頼らないで日常生活を営もうと思う市民の割合	64.9% (25年度)	75%	80%
	市内の鉄道および市バスの1日当たり乗車人員合計	229万人 (23年度)	233万人	238万人
	市内主要地点の1日(平日)当たり自動車交通量の合計	134万台 (23年)	123万台 (30年)	107万台 (40年)



施策25 良好な都市基盤が整った生活しやすい市街地を形成します

めざす姿 良好な都市基盤が整備され、住む人が快適さや利便性を感じられるまちとなっている

施策の展開 1 市街地の整備・再生 2 土地利用等の規制・誘導
3 自動車交通の円滑化

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	都市基盤(道路、公園、上下水道など)が整備され、生活しやすいまちだと思える市民の割合	87.6% (25年度)	90%	90%
	地区計画の都市計画決定数および建築協定の認可地区数(累計)	99地区 (25年度)	114地区	144地区
	主要な幹線道路における交通円滑対策が必要な区間数	24区間 (25年度)	12区間	7区間

施策26 歩行者や自転車にとって安全で快適な道路環境を確保します

めざす姿 歩行者や自転車が安全で快適に道路を通行することができる

施策の展開 1 安心して歩ける歩行空間の確保 2 自転車走行空間の整備
3 新たな自転車利用システムの確立

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	歩行者と自転車のそれぞれが、安全で快適に通行していると感じている市民の割合	21.8% (25年度)	33%	50%
	歩行者と自転車の通行空間が分離されている道路の延長	94.5km (25年度)	110km	150km
	鉄道駅およびバス停留所周辺の放置自転車等の台数	15,701台 (25年度)	14,000台	12,000台

施策27 バリアフリーのまちづくりをすすめます

めざす姿 高齢者や障害者など、誰もが安全・快適で気軽に外出でき、社会活動に参加できる

施策の展開 1 施設、道路のバリアフリー化の推進 2 公共交通機関のバリアフリー化の推進
3 意識のバリアフリーの推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	高齢者や障害者、子どもを連れた人などすべての人に使いやすい施設整備がされていると感じる市民の割合	37.4% (25年度)	50%	60%
	高齢者や障害者、子どもを連れた人などが外出する際、周りの人の理解や手助けがあると感じる市民の割合	43.7% (25年度)	50%	60%
	地下鉄における可動式ホーム柵の設置駅数	23駅 (25年度)	45駅	79駅以上

施策28 良質な住まいづくりをすすめます

めざす姿 市民が多様な居住ニーズに応じた良質な住まいで暮らしている

施策の展開 1 質の高い住まいづくりのための支援
2 良質な住まいに安心して住み続けられるための支援
3 住まいの確保への支援

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	住んでいる住宅に満足している市民の割合	68.5% (25年度)	72%	73%
	住まいに関する情報の提供件数	11,051件 (25年度)	12,000件	14,500件
	長期優良住宅の認定件数(累計)	11,693件 (25年度)	24,000件	49,000件



施策29 市民・事業者の環境に配慮した活動を促します

めざす姿 市民や事業者と行政等が協働して環境問題に取り組むことで、持続可能な社会となっている

施策の展開
1 環境に配慮した活動の促進
2 環境教育・協働取組の促進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	環境問題の解決には、市民自らが行動することが必要と強く思う市民の割合	43.4% (25年度)	55%	60%以上
	エコ事業所認定数(累計)	1,843件 (25年度)	2,500件	4,000件
	市民団体、事業者、教育機関など「なごや環境大学」を支える団体数の累計	322団体 (25年度)	430団体	540団体

施策30 低炭素社会づくりをすすめます

めざす姿 低炭素なライフスタイル・ビジネススタイルが普及したまちで、市民と事業者が快適に暮らし活動している

施策の展開
1 再生可能エネルギーの導入と省エネルギーの推進
2 低炭素なまちづくりの推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	温室効果ガス排出量(二酸化炭素換算値)	1,518万トン (23年度)	1,409万トン (27年度)	1,310万トン 以下
	再生可能エネルギー(太陽光・風力)による発電設備容量	99,200kW (25年度)	310,750kW	370,000kW 以上
	日々の省エネに常に取り組む世帯の割合	47.2% (25年度)	80%	90%以上

施策31 3Rを通じた循環型社会づくりをすすめます

めざす姿 廃棄物などの発生抑制がすすみ、資源が無駄なく利活用され、環境への負荷が最小限に抑えられている

施策の展開
1 3Rの推進
2 環境負荷の少ない廃棄物処理の推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	ごみ・資源の総排出量	93万トン (24年度)	現状値以下	現状値以下
	ごみの処理量	62万トン (24年度)	59万トン	54万トン以下
	ごみの埋立量	5万トン (24年度)	4万トン	2万トン以下
	日常生活でごみの減量やリサイクルに取り組んでいる市民の割合	82.3% (25年度)	85%	90%以上

都市像4

魅力と活力にあふれるまち

施策32 世界の主要都市としてふさわしい都心機能・交流機能を高めます

めざす姿 世界の主要都市として、世界規模での交流が活発に行われている

施策の展開

- 1 主要都市にふさわしい都心のまちづくりの推進
- 2 中部国際空港の利用促進および機能強化の推進
- 3 名古屋港の整備推進
- 4 広域交通ネットワークの早期形成

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	世界の主要都市として交流が活発に行われていると思う市民の割合	27.9% (25年度)	35%	55%
	中部国際空港の国際線旅客便就航都市数	27都市 (25年度)	30都市	33都市
	名古屋港の総取扱貨物量	208百万トン (25年)	230百万トン (30年)	245百万トン (40年)

施策33 国際的に開かれたまちづくりをすすめます

めざす姿 国際的な交流・貢献活動が活発に行われ、多文化共生のまちづくりがすすんでいる

施策の展開

- 1 国際交流の推進
- 2 多文化共生の推進
- 3 国際貢献の推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	地域で国籍の異なる人と交流がある市民の割合	30.4% (25年度)	40%	40%
	外国人留学生数	3,487人 (24年度)	5,900人	5,900人

施策34 若い世代が学び、遊び、働けるまちをつくりま

めざす姿 若者が「学び、遊び、働く」場があり、いきいきと活動している

施策の展開

- 1 若者の活力による魅力あふれるまちづくり
- 2 大学と地域の連携によるまちづくり
- 3 次世代を担う産業人材の育成・確保

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	若い世代が「①訪れたい」「②暮らしたい」と思う魅力的なまちだと感じる若者の割合	①56.8% ②74.3% (25年度)	①65% ②80%	①80% ②90%
	18～30 歳人口の社会増減数	7,478人 (25年度)	5,500人	5,200人
	市内にある大学の学生のうち出身が東海3県外である割合	14% (25年度)	18%	30%

施策35 歴史・文化に根ざした魅力を大切にします

めざす姿 歴史・文化が大切にされ、魅力向上に活かされている

施策の展開

- 1 文化振興による豊かな感性の育成
- 2 歴史的資産を活用した名古屋独自の魅力づくり

成果指標

指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
名古屋独自の魅力や文化で自信を持って紹介できるものがある市民の割合	70.9% (25年度)	75%	80%
市の文化施設の利用率	84.2% (24年度)	85%	88%
歴史的建造物の登録・認定件数(累計)	187件 (25年度)	250件	300件

施策36 港・水辺の魅力向上をはかります

めざす姿 港・水辺が市民や訪れた人にとって魅力的で、にぎわいのある空間となっている

施策の展開

- 1 魅力向上に向けた拠点整備
- 2 水辺のにぎわい
- 3 運河の再生

成果指標

指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
ガーデンふ頭、金城ふ頭の施設等来場者数の合計	691万人 (25年度)	1,000万人	1,400万人
名古屋の港や臨海部が魅力的な空間であると感じる市民の割合	39.5% (25年度)	50%	70%
中川運河の再生をサポートする人々(運河びと)の認定数	132人 (25年度)	400人	1,000人

施策37 魅力的な都市景観の形成をすすめます

めざす姿 市民が美しいまちなみや魅力的な景観に誇りと愛着をもっている

施策の展開

- 1 良好な景観形成の誘導
- 2 景観に配慮したまちづくりの推進
- 3 違反広告物対策の推進

成果指標

指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
名古屋の中で好きなまちの風景やまちなみがある市民の割合	67.2% (25年度)	70%	75%
市民参加によって景観づくりをすすめている地区数	10地区 (25年度)	11地区	12地区
違反広告物追放推進団体による簡易除却の実施回数	250回 (25年度)	210回	210回



施策38 観光・コンベンションの振興と情報発信により交流を促します

めざす姿 来訪者への案内やおもてなしが行き届き、国内外から多くの人が訪れにぎわっている

施策の展開

- 1 特色や魅力を活かした集客力の向上
- 2 コンベンション等MICEの振興による多様な交流の促進
- 3 観光情報発信とおもてなしの充実

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	観光総消費額	2,895億円 (24年度)	3,300億円	4,000億円
	国際会議の年間開催件数	126件 (24年)	150件 (30年)	170件 (40年)
	観光客の満足度	80.7% (24年度)	85%	90%

施策39 地域の産業を育成・支援します

めざす姿 地域の産業が育ち発展している

施策の展開

- 1 競争力強化・ものづくり基盤技術強化の支援
- 2 経営基盤安定化の支援
- 3 産業交流の促進
- 4 地域商業の活性化

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	法人事業所数	94,264 (24年度)	106,200	117,300
	設備投資の実施率	19.8% (24年度)	22%	24%
	産業見本市、展示会来場者数	220万人 (24年度)	248万人	274万人

施策40 次世代産業を育成・支援します

めざす姿 次の時代を担う産業が育ち発展している

施策の展開

- 1 成長分野産業の振興
- 2 クリエイティブ産業の振興
- 3 企業誘致・創業等支援

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	法人設立等件数	4,560件 (24年度)	5,100件	5,700件
	製造業の付加価値額	11,183億円 (24年)	12,600億円 (30年)	13,900億円 (40年)
	新事業進出等に取り組む企業の割合	32.1% (24年度)	36%	40%

市政運営の取り組み



施策41 市民サービスの向上をすすめます

めざす姿 市民の立場に立ったサービスが迅速・丁寧提供されている

施策の展開 1 窓口サービスの改善・拡充 2 広聴活動の実施
3 ICT活用による利便性の高いサービスの実現

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	区役所・支所窓口における対応に満足している市民の割合	97% (25年度)	100%	100%
	コールセンター利用者の満足度	93.4% (25年度)	95%	95%
	電子申請システムの利用部署数	151部署 (24年度)	157部署	167部署

施策42 市民への情報発信・情報公開をすすめます

めざす姿 市政に関する情報が市民にわかりやすく提供され、十分に公開されている

施策の展開 1 情報提供、情報公開の推進 2 伝わる広報の推進
3 個人情報保護の推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	市政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う市民の割合	49.9% (25年度)	55%	60%
	情報公開率	99.1% (24年度)	99%	99%
	広報なごや全体の印象「わかりやすい」と思う市民の割合	67.4% (25年度)	70%	70%

施策43 地域主体のまちづくりをすすめます

めざす姿 多様な主体が地域において地域のことを、自ら考え、行動している

施策の展開 1 住民が主体となったまちづくりの推進
2 地域のまちづくりへの支援
3 市民活動の活性化
4 区の総合行政機能の強化によるまちづくり・魅力づくりの推進

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	地域の住民によるまちづくりが活発に行われていると思う市民の割合	30.5% (25年度)	40%	60%
	地域活動やボランティア・NPO活動に参加している市民の割合	25.7% (25年度)	30%	35%
	市内に主たる事務所を有するNPO法人数	853団体 (25年度)	1,000団体	1,270団体

施策44 公共施設の適切な維持管理、保有資産の有効活用をすすめます

めざす姿 公共施設(市民利用施設・道路など)の計画的な維持更新によって、市民へ安心・安全で適切なサービスが提供されている

施策の展開 1 施設の長寿命化と保有資産の有効活用 2 保有資産量の適正化

成果指標	指 標	現状値	目標値(30年度)	目標値(40年度)
	公共施設の維持管理状態に不満を感じている市民の割合	25.3% (25年度)	17.2%	13.4%
	市設建築物の応急保全実施済み項目の割合	37.9% (25年度)	100%	100%
	維持管理計画に基づき予防保全型の補修に着手した橋りょうの割合	27% (25年度)	70%	100%

名古屋市総合計画2018（案）について みなさまのご意見を募集します

とじ込みの専用はがき、または郵便、FAX、電子メールのいずれかの方法により、下記までお送りいただくか、直接ご持参ください。

【提出先】 名古屋市総務局企画部企画課

【郵便】 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

【FAX】 052-972-4418

【電子メール】 sougoukeikaku-iken@somu.city.nagoya.lg.jp

《募集期間》

平成26年6月18日（水）

～平成26年7月17日（木）



- ご意見の提出にあたっては、住所・氏名をご記入ください。
- お寄せいただいたご意見・ご提案に対する個別の回答はいたしません。
- お寄せいただいた個人情報は、本業務以外での利用は一切行いません。

名古屋市総合計画2018(案)の閲覧場所

- ★各区役所情報コーナー、支所、市民情報センター（市役所西庁舎1階）など
- ★名古屋市公式ウェブサイト（<http://www.city.nagoya.jp/>）でもご覧いただけます。
- ★点字版、音声変換用テキストファイルについては、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

市ウェブサイト



◎編集・発行（お問い合わせ先）

名古屋市総務局企画部企画課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL:052-972-2212 FAX:052-972-4418

電子メール:sougoukeikaku-iken@somu.city.nagoya.lg.jp

みなさまの
ご意見を
お待ちしております！

